



2023年4月28日

各 位

会 社 名 片倉コープアグリ株式会社

代表者名 代表取締役社長 小林 武雄

(コード番号 4031 東証スタンダード市場)

問合せ先 取締役執行役員財務本部長 杉本 真

(TEL. 03-5216-6611)

## 業績予想及び配当予想に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年11月14日に公表した2023年3月期連結業績予想及び期末配当予想の修正を行うことになり、また2023年3月期個別業績予想と前年実績値との間に重要な差異が生じることになりましたので、下記の通りお知らせ致します。

記

## 1. 2023年3月期通期 業績予想

## (1) 連結業績予想の修正

2023年3月期通期連結業績予想数値(2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期 純利益
前回発表予想(A)	52,900	2,500	2,600	1,600	178円61銭
今回修正予想(B)	51,000	3,500	3,400	2,100	234円39銭
増減額(B-A)	△1,900	1,000	800	500	—
増減率(%)	△3.6	40.0	30.8	31.3	—
(ご参考) 前期実績(2022年3月期)	38,960	1,123	1,207	1,022	114円23銭

## (2) 個別業績予想の修正

2023年3月期通期個別業績予想数値(2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期 純利益
前回発表予想(A)	49,100	2,400	2,500	1,600	178円61銭
今回修正予想(B)	47,600	3,300	3,400	2,000	223円23銭
増減額(B-A)	△1,500	900	900	400	—
増減率(%)	△3.1	37.5	36.0	25.0	—
(ご参考) 前期実績(2022年3月期)	35,761	983	1,110	990	110円58銭

### (3) 連結業績予想及び個別業績予想の修正が生じた理由

今回の修正見通しの前提として、肥料事業におきましては、原料価格高騰に伴い昨年6月及び11月と二度に亘り肥料価格が値上がりとなりました。当社グループは、昨今から続く特異的な原料情勢の中でも、国内トップクラスの肥料メーカーとして安定供給を果たすべく、在庫リスクがあるものの常時一定量の原料及び製品在庫を確保し、値上がりを見越した駆け込み需要等にも対応して参りました。このような中、肥料事業は原価に占める原材料費の割合が高いことから、原料価格が大きく上昇あるいは下落する期間においては、安定供給のため保有している原料及び製品在庫が損益に大きく影響を与えます。

このような上記動向を勘案し、連結業績予想につきましては、原料価格高騰に伴う駆け込み需要の反動により、売上高は51,000百万円(前回予想比3.6%減)、また利益面につきましては、肥料価格値上がりに伴う在庫益が想定以上に発現したこと等により、営業利益3,500百万円(前回予想比40.0%増)、経常利益3,400百万円(前回予想比30.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益2,100百万円(前回予想比31.3%増)となる見通しであります。

また、個別業績予想につきましても、同様の理由から、営業利益以下の利益項目において前回予想及び前期実績を上回る見通しであります。

## 2. 期末配当予想の修正

### (1) 期末配当予想修正の内容

(基準日)	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想(2022年11月14日発表)		89円00銭	89円00銭
今回修正予想		117円00銭	117円00銭
(ご参考) 前期(2022年3月期)実績		57円00銭	57円00銭

### (2) 期末配当予想修正の理由

当社グループは、株主に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、安定的かつ継続的に業績に見合った成果の配当を行うことを基本とし、引き続き配当性向50%を目標としております。

当期の期末配当につきましては、1株あたり89円を予定しておりましたが、通期の連結業績予想を上方修正することを勘案し、1株あたり117円とさせていただきます。予定であります。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上